

# みんなのた場

サークル仲間 149

横川さくらんぼ会

住民主体で交流活動  
皆でいきいき集いの場

「横川さくらんぼ会」は地域住民21人が会員となり、月1回、さまざまな行事を催して楽しんでいます。

横川公民館で活動する同会は、令和4年度に市が主催した「生きがいデイサービス事業」が始まりです。参加者からの要望があり、翌年度に住民主体で会を立ち上げました。今年度は4月のこのばり作りから始まり、5月には牛乳パックを使った小物入れ製作、6月には七夕飾り作りなど、多くの住民が楽し

める企画を準備しました。

8月には夏休みの子どもたちも対象にしたゲーム大会も開催予定。ボウリングや輪投げ、射的など多種多様なミニゲームを用意し、にぎやかな声を楽しみにしています。12月にもクリスマス会でケーキ作りを予定するなど、老若男女が楽しめる企画で地域ぐるみで交流を図っていきます。

このほか健康増進を目的とした体操やスポーツ大会、食育など、活動は多彩に広がります。会員の鈴木楨子さんは「近所のみんなで声を掛け合い、横のつながりを深めている」と話し、川田真由美さんも「参加してくれる人の生き生きとした表情がとてもうれしい」とにこやかに話していました。

誰でも自由に参加できるよう、活動内容は定期的に地域の全戸に伝えています。高橋光江さんは「仕事をリタイアした後、生き生きと活動できる場があるのがうれしい。地域のみなさんとおしゃべりしながら楽しい時間が過ごせる」とやりがいを感じています。

代表の近藤富美子さんは「会の行事を楽しみにしている人は多い。外に出て交流できる機会を創出し、地域で見守りの輪を広げていきたい」と話していました。



横川さくらんぼ会のみなさん



定期的にお茶会などイベントを企画して、地域交流の場を創出しています

## きらり★まきっこ 3

### 文武両道で夢かなえたい

にのみや かける  
二宮 翔さん (住吉小学校6年生)

1年生から野球スポーツ少年団の「住吉ブルーリバーズ」で野球を続けていて、今年はキャプテンをしています。メンバーは全員合わせて9人で6年生は僕だけです。人数は少ないですが、仲の良さが良いところなので、チームプレーを磨いていきたいです。僕はピッチャーとショートをしていて、高校へ進学したら甲子園に出場するのが目標です。

勉強は少し苦手だけど、塾に通い始めてから算数がちょっとずつできるようになってきました。小さい頃に入院をしたことがあって、その時に良くてくれたお医者さんが僕の憧れです。おじいちゃんが外科医をしていて、その跡を継げるように野球以外に勉強も頑張っていきたいです。



市報いしのまき 第310号 令和6年6月1日発行

発行 石巻市総務部秘書広報課 ☎0225-95-1111 FAX23-4340  
〒986-8501 宮城県石巻市穀町14-1

編集/制作 (株)石巻日日新聞社

古紙パルプ配合の再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。再生紙としてリサイクルできます。「ざつがみ類」として分別してください。

住民基本台帳による石巻市の人口と世帯数(前年比)			
令和6年4月末現在	人 口	133,576人	(▲2,148)
	世帯数	62,542世帯	(265)